

計画を施設ンション

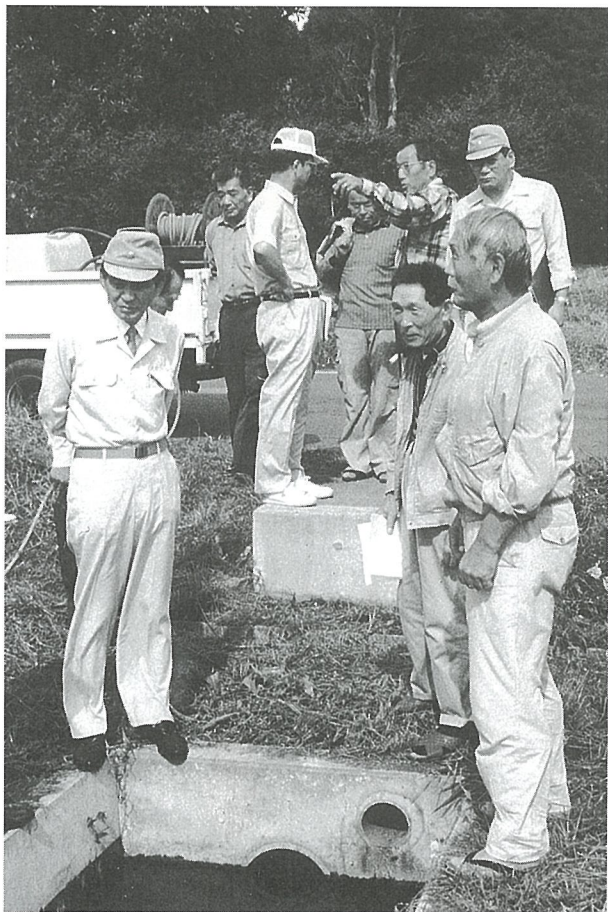
町長が22集落へ出向き懇談

和やかな中活発な意見が出される

町民のみなさんの意見や要望を行政に反映させ、「プリズムタウン・光―活力ある文化環境都市―」をめざして地区別行政懇談会が行われました。懇談会は9月24日（南条地区）・26日（東陽地区）・30日（白浜地区）・10月2日（日吉地区）の4日間行われ、今年も昨年同様事前要望の出された集落（22集落）に向後町長をはじめ町幹部職員と地元議会議員が出向き、現地視察を交え集落のみなさんと親しく懇談する形で行われました。

なお、この懇談会は対話行政の一環として、多くの町民のみなさんに行政に参加していただき理解と協力を求めるため定期的に行われているものです。

（内容については要略してあります。また、各集落の意見・要望に對する回答は書面をもって、各行政委員に送付します。）



現地視察を行う向後町長と出席者（母子区）

各集落から事前要望をいただき、その回答をもって各集落に出向く方法で行われたのは今年で3回目の試みでしたが、和やかな雰囲気の中にも参加者のみなさんから活発な意見や要望が出されました。各集落から共通して出された意見や要望は、農道舗装をはじめとする道路整備、各家庭からの生活排水対策、道路側溝及び農業用排水路の整備、暗い箇所への防犯灯の設置、道路危険箇所への安全対策、分譲地の荒地対策、防災行政無線屋外局（パンザマスト）の増設など生活環境の整備が大半を占めました。また、町の将来を展望する問題として、地域高規格道路（銚子連絡道路）計画、南条地区への多目的公園の建設、栗山川の早期改修、農免道路宮川地区（乾草沼付近）の早期開通と延伸についての要望が出されました。

事業着手と説明会を要望中

当町から首都圏への動脈となる千葉東金道路第二期（東金市から松尾町までの間）は、平成10年3月31日までに開通する予定になりました。

銚子連絡道路（松尾町〜光町までの約6km）についても、早期に路線決定をして事業の実施をしていただくよう要望しています。

しかしながら、当町以東については広い面積の優良農地内を通過することになるため、現在、千葉県と関東農政局が協議をしているところであり、協議が済み次第事業概要の縦覧並びに

事業概要の縦覧並びに